

市長会見の項目（概要）

と き：令和元年9月11日(水)14:00～

ところ：市政記者室

■ 大阪市代表団がハンブルク市及びサント・ペテルブルグ市を訪問します

＜担当：経済戦略局立地交流推進部国際担当 電話：06-6615-3767＞ 【フリップあり】

- ◆ 9月22日（日）から29日（日）まで、大阪市と友好都市提携30周年を迎えたドイツ連邦共和国ハンブルク市と、姉妹都市提携40周年を迎えたロシア連邦サント・ペテルブルグ市を訪問する。
- ◆ ハンブルク市については、8月28日にペーター・チェンチャー市長を本市にお迎えし、今後の環境やビジネスなどの新たな分野における相互交流を確認する共同宣言に署名したところである。今回は我々が、市長を表敬訪問し、交流に向けた意見交換を実施するほか、共同宣言にある都市インフラについて、現地の状況を視察する。
- ◆ また、今年発効した日EU経済連携協定（EPA）により、欧州との更なる経済交流の活性化が見込まれるため、この機会を契機と捉え、大阪の魅力をプロモーションするセミナーを実施する。本市だけでなく在阪企業等も同行し、プレゼンテーションを行い、在ハンブルク企業等の大阪での事業展開を促進する。
- ◆ 加えて、友好都市提携20周年を記念して命名された「大阪アレー（大阪通り）」や、G20ハンブルクサミット歓迎レセプション会場がある、ベイエリア再開発地区の「ハーフェンシティ」等を視察し、大阪のまちづくりに活かしていく。
- ◆ サント・ペテルブルグ市では、市知事を表敬訪問し、今後の交流に向けた意見交換を実施するほか、以前より交流している上下水道分野に加え、新たに廃棄物処理分野について交流を進める。この2分野について「水・環境ビジネスセミナー」を開催し、大阪の現況や強みを紹介する。
- ◆ また、市の中心にあるネフスキー大通りは、高級店、歴史的建築物が立ち並び、路上でのカフェやイベント等が実施され、にぎわいの空間がつくられている。御堂筋においても、地域の特色やにぎわいを活かした空間再編をめざしていることから、本市事業の参考とするため視察する。
- ◆ 今回の訪問により、友好関係の強化を図るだけでなく、大阪の都市魅力発信や、ビジネス交流の推進をめざし、その成果を大阪の活性化につなげていきたいと考えている。